

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島競輪場再整備計画スタンド棟 他新築工事(ホテル棟)	階数	地上4F
建設地	広島県広島市南区宇品海岸三丁目 4番70外10筆	構造	S造
用途地域	準工業地域・一種低層住居・二種中 高層住居、準防火地域・指定なし	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2023年12月04日
敷地面積	57,266 m ²	作成者	高橋秀紀
建築面積	3,716 m ²	確認日	2024年5月22日
延床面積	7,315 m ²	確認者	上田博雄
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★ B: ★ C: ★		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
2-4 中項目の評価(バーチャート)		標準計算 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです	
Q 環境品質		Q のスコア = 2.7	
Q1 室内環境		Q2 サービス性能	
Q1のスコア = 2.9		Q2のスコア = 2.8	
Q3 室外環境(敷地内)		Q3のスコア = 2.5	
LR 環境負荷低減性		LR のスコア = 3.3	
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル	
LR1のスコア = 3.3		LR2のスコア = 3.2	
LR3 敷地外環境		LR3のスコア = 3.2	
3 広島市の重点項目		重点項目の総平均スコア = 3.2	
「地球温暖化対策」の推進		「ヒートアイランド対策」の推進	
スコア = 3.4		スコア = 2.5	
設計の計画上特段に配慮した事項		設計の計画上特段に配慮した事項	
/ 手動の開閉窓を使用している。/ BEIm=0.77。/ / 節水コマと節水機能などに加えて、節水型便器も採用している。 事務所: 床: ピニル床シート 断熱材: ポリスチレンフォーム ホテル: 床: タイルカーペット 断熱材: ポリスチレンフォーム。 LGS使用している。/ ライフサイクルCO₂排出率81%		ALC: 50年 サイディング: 40年。 ガルバリウムダクトを使用している。 給水PEP(B)、給湯SUS(C)、排水VP(B)、Eは不使用。/	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される